

白川(しらかわ)地区 まちづくり協議会だより

皆さんお元気ですか！

- ・上白木 24世帯
- ・下白木 82世帯
- ・小川 116世帯

白川地区の世帯数(令和6年2月末現在)

毎月各ご家庭にお届けしております!! どうぞお楽しみください!

- ① 今回の3月号は1月中旬から2月中旬までの活動の様子を掲載いたしました。
- ② 内容は主に明星祭、駅伝、福島さんの子育て支援コラムです。
- ③ なお、年末に調査した地区の年齢構成別(年少者、生産者および高齢者)人口の結果(ホームページには掲載済み)および来年度計画は4月号でお届けします。

2/4(日)明星祭

「立春」の日、白川地区「明星祭」が白川小学校体育館において、盛大に開催されました。コロナ禍で3年間開催することができず、令和2年以来、4年振りの開祭となりました。開催に当たり、佐野会長から開祭宣言があり、スタート時は来場者もまばらでしたが、10時ごろには約200名余りの方々が集い、三世代交流の良き場となりました。白川地区以外の地域の方々も多くご来場いただきました。ありがとうございました。

模擬店では野菜、手作りパン、味ご飯、コーヒー、ポップコーン、綿菓子、ろうそく、線香、つきたてのお餅の販売等、餅つきやお茶の入れ方、手打ちうどんづくり実演体験等…。白川小学校ではおなじみの肉まん、あんまん等、更には校内の炭焼き窯で焼かれた炭の販売もありました。この「白川の炭」は亀山市のふるさと納税の返礼品にもなりました。

更に「白川そば」、過去、そばの栽培から収穫、そして、脱穀、製粉、製麺をご協力いただいていた方がご高齢でご遠慮され、今年はまち協あげて取り組みました。ちなみに製粉、製麺は員弁にある麺工房「はな」にお願いしました。お陰様で自家製のそばも大好評でした。

また、今年初めて工業団地で今年4月より操業開始されるキンレイ様にも商品の試食コーナーを設けていただきました。

児童から高齢者まで、老若男女が集い、三世代交流の場ともなりました。

また、能登半島地震支援の募金箱も設定させていただき、多くの方々からの募金がありました。ありがとうございました。後日市を通じて、被災地にお渡しします。

そして、個人の趣向を凝らした作品の展示。恒例となった懐かしさ満載の白川小学校年次卒業写真やスライド。懐かしさがにじみ出ていました。

ステージでは葛葉太鼓やTMBバンド演奏もありました。

どんぐりさんによる写真撮影もありました。

地元新聞社の取材もあり、大成功!でした。

お越しいただいた地区住民の皆さん並びに実行運営にご尽力いただいたスタッフの皆さん、誠に有難うございました。来年もよろしくお祈いします。

明星祭の様を次ページ、写真にてご覧ください。



なぜか「明星祭」が『明祭星』これも粋な演出？



佐野会長による
開催宣言で
「明星祭」スタート！



白川小学校 模擬店
炭と肉まん、あんまん等販売



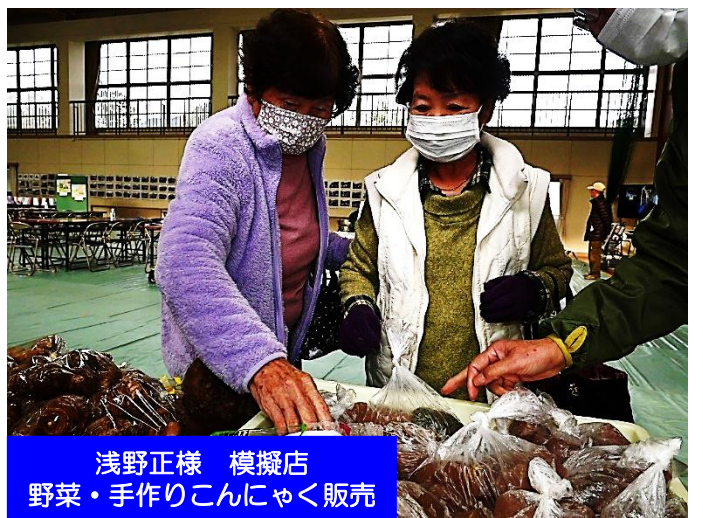
子供会・PTA 模擬店
綿菓子とポップコーン販売



婦人会 模擬店
味ご飯販売



鳥居正子様 模擬店
手作りケーキ販売



浅野正子様 模擬店
野菜・手作りこんにゃく販売



廣森ちな子様 模擬店
グラスアート実演



一見貞子様 模擬店
お茶の入れ方実演

白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131
本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL: <https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>
発行: 白川地区まちづくり協議会 会長: 佐野 重雄 編集: 明石 浩





三谷久夫様 模擬店
手打ちうどん作り実演



餅つき実演と販売



ろうそく販売



キンレイ様 模擬店
ラーメン試食会

名物「白川そば」



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL;<https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行;白川地区まちづくり協議会 会長;佐野 重雄 編集;明石 浩



令和6年1月1日に発生した「能登半島地震」義援金の募金コーナーを設けました！



今年のお正月に能登半島地震が発生しました。
 ここ亀山市でも揺れを感じました。

他人事ではない！

被災された方々は今もなお不自由を余儀なくされている方々が大勢見えます。

謹んでお見舞い申し上げます。

そこで、少しでも被災地の方々にお役立てできないかと1月の運営委員会にて「能登半島地震支援募金」をすることが決まりました。

単なる募金だけではなく、各ご家庭から不要品を持ち寄り、募金される方がご自由に品物をお取りいただき募金していただくという形にいたしました。

多くの来場者の方々より募金をいただきました。
 キンレイ様にもご協力いただきました。

ご協力、誠にありがとうございました。

集まった義援金は翌日5日(月)に佐野会長より市にお届けいたしました。

☆☆☆ 金額；¥29,466 ☆☆☆



白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL;<https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行;白川地区まちづくり協議会 会長;佐野 重雄 編集;明石 浩



今年の明星祭では多くの演芸や展示物がありました。どうぞご覧ください♥

葛葉太鼓保存会の皆さん



T・M・B THE 45 ORCHESTRA の皆さん



白川小学校児童達の作品

白川小学校歴代卒業写真



個人様からの展示作品



婦人会 他の作品

白川地区北コミュニティセンター 〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813-1 TEL.0595-82-7131

本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL;<https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/>

発行;白川地区まちづくり協議会 会長;佐野 重雄 編集;明石 浩



2/11(日)第70回亀山市駅伝競走大会

2024年2月12(月) スポーツ愛好会新聞(駅伝版)

2月11日『第70回亀山市駅伝競走大会2024開催!!』

総勢参加40チームでズキズキワクワク亀山市内を快走

最新情報

愛好会ニュース

自治会の部8区間無事完走 心ズキズキワクワク『白川ブギウギ』



〜〜 選手の皆さんお疲れ様でした 〜〜



●写真
●記事、編集作成
愛好会の皆さん
鳥居 榮徳



16歳の頃からこの大会に参加し走り続けて40年。監督兼選手の孝司さんが、今回は監督業に専念。今回は限界なのか？ 体力は限界なのか？ 継続記録は途絶えましたが来年は選手復帰も？



皆様の熱いご声援ありがとうございます。また来年もブギウギ頑張りましょう。



〜〜 監督から、選手の皆さんから一言頂きました 〜



監督(廣森 孝司)

本日、第70回亀山市駅伝競走大会が開催されました。4年ぶりの大会ということで、選手探しに苦労しましたが、募集チラシや地元の方々のご協力で8名の選手を集めることが出来ました。今大会には自治会、スポーツ愛好会の皆様のご協力でお出場でできることになり感謝しております。

選手も健康管理に気をつけながら本大会を迎えることが出来ました。選手たちの汗と涙、声援を送って頂いた方々の想いが込められた襷が『白川の絆』として繋がっていきます。

若い世代の少ない白川地区ですが、これからも「白川の灯り」を灯し続けるためにも若い力が必要です。ご協力宜しくお願いします。

お忙しい中、選手の応援に駆けつけて下さいました白川地区の皆様、温かいご声援誠に有難う御座いました。来年も宜しくお願い致します。



1区(廣森 聖斗さん)
(今回初参加!!)

夜の練習にはあまり参加できず、本番走ってみて、そんなに速く走ることが出来ませんでした。来年はもっと良い結果が出せるようリベンジします!!

二度とあの2区のコースは走りたくねえ〜とつくづく思いました。マジやべえ!!あのコース。ただ、つらい思いしながらも皆さんと集まりながら美味しいお酒が飲めるのも第100回大会に向かう一つだと思います。今後も愛好会主軸に頑張ってください。



3区(三谷 怜さん)
(親子で参加)

練習の成果が出せたかなあと思っています。ご協力ありがとうございました。

初参加で緊張しましたが、無事タスキをつなぐことが出来て良かったです。



5区(浅野 太心さん)

今の全力を出し切れました。最後まで走り切ることが出来て安心しています。

監督、愛好会会長、交通整理、沿道の応援の皆様本当に有難う御座いました。皆様のおかげで走ることが出来たことに感謝しております。来年も走ります!!



7区(三谷 惇熙さん)
(親子で参加)

無事、襷をつなぐことが出来ました。有難う御座いました。

初めての駅伝でしたが、色々な人のサポートがありしっかりと走ることが出来ました。また、参加できるような機会があれば参加したいと思います。



2区(中川 進さん)



4区(廣森 健一さん)
(40過ぎて初参加!!)



6区(山中 和也さん)



8区(田中 煌大さん)
(今回初参加!!)



選手、関係者の皆さん今年もお疲れ生でした



白川駅伝ランナー求む

『白川の絆』を守って行くには、若い力が必要です。学生さんにもお願いしなければならないのが現状です。上記の選手の顔を見て頂ければわかりますが、練習、本番はつらいです。しかし走り切った者しか分からない爽快感/達成感を体験して見ませんか? 最後は上記写真の選手の様にみんなで笑顔になりませんか? また、今年の12月頃に募集をさせていただきますので、その時期にどしどし参加をお願いします。

※お詫び※

大会事務局の諸事情により、タイム集計が遅れており現段階で順位、区間賞の発表をこの書面ですることが出来ませんでした。後日、発表されますのでご了承下さい。



福島さんの白川地区における子育て支援コラム

3学期も終盤、子どもの成長をひしひしと感じているご家庭が多いのではないのでしょうか。また、次年度のことが気になり、新しい環境に、わくわくする子、慣れるまでに時間がかかってしまう子いろいろな子どもさんがいます。そのような時お母さんお父さんが思う「こうしたらいいのに・・・」を伝えてもなかなかうまくいきません。

今日は子どもの自主性を育てる関わり方をお伝えします。

子どもは、自分で選んだ行動や選択を尊重されることで、子どもの自信と自尊心が向上します。失敗や間違いを受け入れ、それを乗り越えることで自信を持って新たな挑戦に取り組むことができます。



ひと言でいうと

子どもが自分で選んだ行動や選択を尊重し、その結果に責任を持つことを促しましょう。自分で選択したことで失敗や間違いから学ぶ機会を得ることで自主性と自己責任の意識が生まれていきます。

子どもが自分のやりたいことがわからない。子どもが遊びの時間にぼんやりしている。

「この子は、なぜ遊ばないのだろう」と思った経験はありませんか？

もしかしたら指示待ちになってしまったのか？と心配になってしまいます。

子どもに考えてもらおうと、親から急に何も言わなくなったら子どもは戸惑ってしまいますね。

子どもが何をしたらよいのかわからなくなった時は、いくつかの選択肢を出しましょう。

子どもが自分で決められるようにサポートをしていきましょう。

自分で決めた事が失敗したり、間違いであってもそこから学ぶ機会を得ることによって成長が促されていきます。

それでは、子どもの自主性を育てる関わり方3選をお伝えします。

1つ目 子どもが自分で選べるように環境を整える。

2つ目 選べない時は、いくつか選択肢を出す。

3つ目 自分で選んで失敗しても、間違っても良いことを知らせる。



まず1つ目は、子どもが自分で選べるように環境を整える。

何をして遊んだら良いのかわからない時は予め、子どもの手が届くように玩具を置いておく環境を作っておきましょう。そうすると自分の好きなものを手に取りやすくなります。

2つ目は、選べない時は、いくつか選択肢を出す。

選べない時はいくつかの選択肢を出してみましょう。3つまたは4つくらい出して、一緒に考えて選んでみましょう。この時、子どもの気持ちに寄り添って話を聴いていきましょう。

3つ目は、自分で選んで失敗しても、間違っても良いことを知らせる。

自分で決めたことが上手くいかなかったり、間違っていたりしても自分で決めたことをほめてください。上手くいかなかったが次どうしたら良いのか一緒に考える時間を大切にしてください。



子どもが自分で選んだ行動や選択を尊重し、その結果に責任を持つことがとても大切です。自分で選択したことで失敗や間違いから学ぶ機会を得ることで自主性と自己責任の意識が生まれていきます。つまり、

自分で選んだ行動や選択を尊重されることで、子どもの自信と自尊心が向上します。失敗や間違いを受け入れ、それを乗り越えることで自信を持って新たな挑戦に取り組むことができます。

簡単にできるのは、子どもが何をしているときが楽しいのかを観察し、そして、一緒に楽しい体験を積み上げてください。

